

議会だより

あやがわ

綾上中学校



綾南中学校



コロナ対策を^{ほどこ}し、5月22日 両校最後の運動会が実施されました。

2021

NO. 61

令和3年8月20日
香川県綾川町

臨時会・定例会・審議結果 2~4P
委員会報告 5~9P
一般質問 10~19P
がんばっじよるで 20P



綾川町議会ホームページ

町長の専決処分事項の報告等

条例の改正

●綾川町固定資産評価審査委員会条例

押印等を求める手続きの見直し等のための総務省関係の政令の一部改正に伴い条例改正を行う。

●綾川町税条例

(町民税関係)

- ・個人の町民税均等割の非課税基準の判定に係る扶養親族の範囲の見直し
- ・新型コロナウイルス感染症に係る住宅借入金等特別控除の特例の適用期限の延長(軽自動車税関係)
- ・環境性能割の臨時的軽減の期限延長
- ・種別割のグリーン化特例の期限延長

●綾川町過疎地域における町税の特別措置条例

過疎地域の持続的発展の支援に関する特別措置法の法律

が、令和3年3月31日に公布されたことに伴い、条例改正を行う。

固定資産評価審査委員会委員の選任同意

任期 令和3年5月11日
～令和6年5月10日

福家 弘樹(59歳) 新任

綾川町千足2557番地2



長尾 光崇(69歳) 再任

綾川町羽床下253番地



小比賀 孝司(68歳) 再任
綾川町山田下105番地



令和3年度一般会計補正予算(第1号)

672万円を増額補正し、97億5072万円とした。

新型コロナウイルス感染症対策の学生支援事業として、生活支援金の支給に伴う補正。対象は令和3年4月25日以降に緊急事態宣言が発令された1都2府3県の大学等に修学する、奨学金等を借入れている学生。



過疎地域の持続的発展をめざして(綾川町西分)

6月定例会

B & G綾上海洋センターの 改修工事に7480万円

6月定例会は6月28日から7月2日の会期で開催した。提案された議案5件と(株)綾南プラザ決算等の報告4件について提案理由の説明がなされ、関係常任委員会に議案を付託した。また一般質問には10議員が登壇した。

29、30日に各常任委員会を開催し、付託された議案を審議した。7月2日に本会議を再開して各常任委員会からの報告を行い、原案どおり可決し、閉会した。

今回の傍聴は、のべ12名であった。

工事請負契約の締結

●B & G綾上海洋センター改修工事（建築）

契約金額（消費税込）

7480万円

契約者

(株)高岸工務店

代表取締役 松木 良太

工期

令和3年7月2日

～令和4年3月18日

（関連記事P5）



B & G綾上海洋センター

臨時会 (8/3)

条例の改正

●綾川町職員の特殊勤務手当に関する条例

陶病院の訪問看護ステーションにおいて、職員が夜間（休日1日）待機するときの手当てを、月額から職務実績に合わせた1回当たりの額に改正。

農業委員会委員の任命同意

任期 令和3年7月20日

～令和6年7月19日

福家 範行 氏

令和3年度一般会計補正予算（第2号）

5186万5千円を増額し、98億258万5千円とした。

（関連記事P5～8）

監査委員（識見）の選任同意

第5回臨時会を開会し、欠員になっていた監査委員の選任に同意した。

任期 令和3年8月3日

～令和7年8月2日

渡邊 宣夫（68歳）

【新任】

綾川町山田上甲1290番地



臨時会（5月11日）

■全会一致の議案

| 議案の内容 | 議決結果 |
|---|------|
| 町長の専決処分事項の報告（綾川町固定資産評価審査委員会条例の一部改正） | 原案可決 |
| 町長の専決処分事項の報告（綾川町税条例の一部改正） | 〃 |
| 町長の専決処分事項の報告（綾川町過疎地域における町税の特別措置条例の一部改正） | 〃 |
| 固定資産評価審査委員会委員の選任同意 | 〃 |
| 令和3年度綾川町一般会計補正予算（第1号） | 〃 |

6月定例会（6月28日～7月2日）

■全会一致の議案

| 議案の内容 | 議決結果 |
|-----------------------------------|------|
| 農業委員会委員の任命同意 | 原案可決 |
| 綾川町職員の特殊勤務手当に関する条例の一部改正 | 〃 |
| 工事請負契約の締結（B & G 綾上海洋センター改修工事（建築）） | 〃 |
| 令和3年度綾川町一般会計補正予算（第2号） | 〃 |

■賛否が分かれた議案

| 議案の内容 | 議員名 | 三好東曜 | 松内広平 | 十河茂広 | 植田誠司 | 西村宣之 | 大野直樹 | 三好重徳 | 岡田芳正 | 井上博道 | 川崎泰史 | 福家功 | 福家利智子 | 横井薫 | 鈴木義明 | 河野雅廣 | 安藤利光 | 議決結果 |
|---------------------------|-----|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|-----|-------|-----|------|------|------|------------------|
| 指定管理者の指定（介護老人保健施設あやがわ） | | ● | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ● | ● | ○ | ○ | ○ | ○ | — | ○ | 原案可決 （賛12・反3） |
| 性犯罪に関する刑法規定のさらなる改正を求める意見書 | | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ● | ○ | ○ | ○ | ○ | ● | — | ○ | 原案可決 （賛13・反2） |

○：賛成、●：反対、—：議長（採決には加わらない）

臨時会（8月3日）

■全会一致の議案

| 議案の内容 | 議決結果 |
|---------------|-----------|
| 監査委員（識見）の選任同意 | 原案可決（欠席1） |

意見書を可決

性犯罪に関する刑法規定のさらなる改正を求める意見書（抜粋）

現在、法務省の性犯罪に関する刑事法検討会にて議論が続けられているが、刑法を性被害の実態に即したものに改正し、関連法整備や性被害者支援施策の強化を早急に行う必要がある。

さらには、性犯罪被害者の年齢が若い事例もあり、その時点では、性知識が不足しており、自身が被害を受けても何をされているか判断できないという問題もある。そうしたことから、被害者が表立って声を上げるには長い年月がかかり、その被害を認識し、被害届を提出したいと願った時には、時効を迎えているというケースも少なくない。

以上の刑法規定に関することに加えて、未成年者を性犯罪被害から守るには、加害者が再犯者である事件も多いことから、再犯防止の取り組みを強化することも重要な視点である。

このようなことから、国においては被害者の想いに寄り添い、性被害の実態に即した刑法改正のため、下記の見直しを行うよう強く要望する。

記

1. 地位・関係性・監護者の立場を利用した性犯罪の規定や性交についての処罰規定を創設すること
 2. 子どもを性犯罪から守る為、13歳という性交同意年齢の引き上げ、公訴時効の期間延長などの課題について再検討を行い、性被害の実態に即した法改正に取り組むこと
 3. 現行では軽犯罪法又は迷惑防止条例等によって対応されている盗撮行為について、刑法に位置付けること
 4. 子どもや障害者など、社会的弱者が被害者となった事案について、司法面接制度を関連法に位置付けること
 5. 性犯罪・性暴力被害者の為のワンストップ支援センターの整備促進、支援員育成、財政支援を行うこと
 6. 性暴力被害者が被害を認知するのに時間を要することやPTSD症状により加害者をすぐに訴えることができないことを鑑み、公訴時効の撤廃・停止を行うこと
 7. 誰一人取り残さないを基本理念とするSDGsの取り組みを進める中で目標5の「ジェンダー平等を達成し、すべての女性および女児の能力強化を行う」観点から性犯罪に関する取り組みをさらに充実させること
- 以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

令和3年7月2日

香川県綾川町議会

提出先：内閣総理大臣・法務大臣・厚生労働大臣・衆議院議長・参議院議長・国家公安委員会委員長

総務委員会

B & G 綾上海洋センター
改修工事の指名競争入札を
実施した。

工事内容は、施設の外壁、
屋根、内部の改修工事でB
& G財団からの一部補助を
受ける予定。

令和3年度綾川町一般会計 補正予算(第2号)

新型コロナウイルス感染
症対策の学生支援事業(県
外の大学等に修学している
学生で奨学金の借入れ者を
対象とする)において、緊
急事態宣言の対象地域の追
加及び期間が延長されたこ
とに伴い、672万円の増額補
正。

その他

問 学校では着衣水泳の授
業は実施されているのか。

答 着衣水泳を実施してい
る学校はある。

問 ため池での水の事故を
回避するため、危険を周知
する看板や、事故が起きた
時の対策として、浮き付き
のロープを設置できないの
か。

答 看板やロープの設置は、
水利管理者との協議が必要
である。事故が起こった時
には、管理者の責任が問わ
れることもある。また、た
め池は町内に約1400箇
所ある。全てのため池を整
備することは難しい。子ど
もたちが事故にあわないよ
うに指導していくことが重
要である。

問 小中学校でオンライン
による授業参観はできない
のか。

答 教員のスキルアップを
含めて検討していきたい。

問 子どものコロナワクチ

ン接種について、町として
積極的に推奨しないという
方針であるのか。

答 ワクチン接種は任意で
あり、学校での集団接種は
考えていない。町としては
来月、若年層への接種券が
送付されるので、町の集団
接種の対応ですすめていく。

昭和公民館エレベータ設置 工事

問 利便性を考えると公民
館の中央部につけるべきで
は。またその方が安価であ
るのでは。

答 公民館中央部は基礎部

分が影響し設置出来ない。
既存施設の一部を壊し、多
額の費用をかけての設置は
考えられない。

地元公民館使用者からの
設置要望も多い。バリアフ
リー社会を目指し、安価で
利便性が良い場所を検討し
てきた結果、駐車場からす
ぐに入館でき、3階まで行
ける施設西側での計画とな
っている。

問 消防ホース格納箱の設
置数と、その点検の方法は。

答 消防ホース格納箱の設
置数は144箇所ある。



消防ホース格納箱

点検は、秋の火災予防週
間にあわせ実施している。
不具合の報告があった箇所
はその都度修繕している。

問 コロナ禍の中で経済的
な理由などで、生理用品を
購入できない「生理の貧困」
に対して、女性への精神的
負担軽減のための町の取り
組みは。

答 学校では生理用品を忘
れたなど保健室での対応が
年間10件ぐらいある。そこ
で防災備蓄品を活用して中
学校のトイレに生理用品を
配備した。

問 千葉県で児童5人が巻
き込まれる死亡事故があつ
た。町内の児童・生徒に対
する交通安全の啓発は。

答 交通安全指導の徹底を
図っていく。中学校統合も
踏まえ、関係機関と連携し、
交通安全対策をできるとこ
ろから対応する。交通安全
キャンペーン等も活用する。

厚生委員会

令和3年度綾川町一般会計
補正予算（第2号）

民生費

問 児童生徒のタブレットの持ち帰りの実施を。そのためには活用の指針を早急に作成する必要がある。町は対面教育を重視しているが、その時間を作るのがIT教育であると考ええる。働き方改革の観点から端末の活用を。

答 町情報化推進委員会の中で協議し、できるだけ早く指針を作るよう努める。



タブレットを用いた授業風景



国が新規に実施する、ひとり親世帯以外の「低所得の子育て世帯に対する子育て世帯生活支援特別給付金」1810万円、事務経費178万円の増額補正。

問 特別給付金の給付時期、申請期間、対象人数等は。

答 第1回目として、56世帯、児童112人を対象に7月9日に振込予定。今後家計が急変した者や、高校生のみを養育している者などの申請を令和4年2月28日まで受け付ける。

衛生費

がん検診用感染症対策備品導入補助金として152万6千円の増額補正。

新型コロナウイルスワクチン接種体制確保事業とし

て、接種会場の暑さ対策のスポットクーラー借上料など1373万9千円の増額補正。

問 ワクチン接種会場のスポットクーラー（リース契約）について、夏場以降の取扱いは。

答 年末以降は災害時などでの利用で契約を継続する。

問 がん検診での備品購入の品目は。

答 飛沫感染防護用品である。

介護老人保健施設あやがわ（指定管理者の指定）

綾川町指定管理者選定審議会による候補者選定の審議結果について説明があった。指定管理団体は「公益社団法人 地域医療振興協会」であり、指定期間は令和4年4月から5年間である。

また、この団体の概要や審議会から出された意見、

事業計画、ヒアリングによる評価結果及び意見・要望についての説明を受けた。審議の結果、賛成多数で承認した。

問 同協会は40年程前に設立され、全国展開しておりスタッフ数も多いが、四国では一カ所も実績がないので心配している。また老健あやがわの理念があるが、どの理念をもつてこの協会が行うのか。

答 大きな組織ではあるが、へき地を中心とした地域保健医療の向上ということを目的に設立された公益社団法人で、全国で病院・診療所・その他の施設で78施設の指定管理や直営による運営を行っている。その中で老健施設は、17施設を運営している。

協会からは、全国的規模を生かし、香川県で運営も安定して行えるとのプレゼンテーションも受けた。老

健施設の指定管理実績もあり、審議会において本町の理念に沿った運営を行ってもらえるという判断に至った。

問 審議会開催後の職員との話し合いは。

答 まだ無い。

問 評価結果の点数が低いのでは。

答 評価内容の各項目ともすべて評価基準を満たしている。

問 候補者選定評価シートにある町長が別に定める基準とは。

答 地域や医療施設との連携、事故災害時の考え方、利用者の権利擁護の項目である。

問 職員の移行はスムーズにできるのか。サービスの低下をさせないように。

答 職員との面談で確認し



介護老人保健施設あやがわ

ていく。身分保障については考慮する。また、同協会は老健あやがわは「保健医療介護の一体化運営を行う」という目的で設置されたことを十分理解したうえで申し込みしてきている。

問 指定管理者制度移行前の準備金はどうなるのか。

答 指定管理者と町とが負

担について協議をしながら進めていく。

問 これまでの一般会計からの補填はどうなるのか。また、管理費等の町からの支出内容は。

答 令和2年度において一般会計から4000万円の補填があった。これまでの補填分について、指定管理

者は負債を引き継がない。また、指定管理となれば経営は改善される見込みであり、収入は介護報酬だけで運営することとなる。20万円以上の修繕費については町負担とし、備品整備等については別途協議することとしている。

問 事業計画書の開示はできないのか。情報不足で判断が難しいが。

答 事業計画書の内容は、指定管理者選定審議会において審議され、適当として答申されたものである。事業計画書については、開示しない。

意見 協会の紹介資料などから理念や活動内容を調べると、この団体組織は大きく経営も安定しており、適正であると思われる。

要望 介護サービスの質の低下を招かないことと、職員の身分保障を十分考慮す

るように。

繰越明許費繰越計算書

「衛生費」・保健衛生費で新型コロナウイルスワクチン接種体制確保事業として1億3326万3千円の繰越。

※繰越明許費とは

歳出予算の経費のうちその性質上又は予算成立後の事由に基づき年度内にその支出を終わらない見込みのあるものについて、予算の定めるところにより、翌年度に繰り越して使用することができ経費をいう。

その他

問 ワクチン接種について、未成年者への発送クーポンに年代別の副反応者数、重篤者数及び死亡者数のデータを入れるべきでは。

答 厚生労働省の周知内容に基づき、正確性をもって啓発していく。

建設経済委員会

令和3年度綾川町一般会計補正予算（第2号）

経済関係

新型コロナウイルスに対する経済対策として、飲食店における感染拡大防止の取組を加速させるため、香川県が実施する「かがわ安心飲食店認証制度」の認証を取得した町内飲食店に対し、1店舗当たり10万円を支給する「あやがわ安心飲食認証店応援事業」を創設するために増額補正を行う。

問 町内における飲食店舗数は。

答 町内の飲食店舗は約120店舗である。

問 県の認証制度への申請状況、また対象店舗への周知方法は。

答 町広報紙や無線放送を利用して補助制度の周知を

図っていく。現時点での県への申請数は不明であるが、認証店舗は県のホームページ上でも確認できることから、認証済で町の補助制度を未申請の店舗へは個別に周知を行っていく。

緑越明許費緑越計算書

経済課関係5件、建設課関係2件である。

問 ため池の安全管理と対策は。

答 農業用水路やため池の危険性を町広報紙により注意喚起している。今後の対策としては、水難事故防止の啓発看板を各池の管理者



水難防止のためにため池に設置された看板

に配付し設置を促していく。
問 中小企業者等事業継続支援臨時給付金支給事業の拡充及び継続は。

答 コロナウイルスの影響を鑑み、国、県の動向を注視しながら事業者にとって必要な対策を講じていく。

株式会社綾南プラザ令和2年度(第24期)決算・令和3年度(第25期)事業計画及び予算

令和3年度中に株式会社綾南プラザの解散手続を進めていく。

綾歌南部農業振興公社令和2年度(第16期)決算・令和3年度(第17期)事業計画及び予算

その他

新型コロナウイルス感染防止のために、今年度のサマーフェスティバルを中止する。

問 防災道の駅に選定され

た「道の駅滝宮」の災害時における役割の町民に対する周知は。

答 今後、災害時の物資集積拠点となることなどを町広報紙により住民に周知していく。

問 道の駅滝宮の交通結節点、流通拠点としての役割を踏まえた上での、トラック等大型車両の駐車場不足解消は。

答 今後の利用状況を見ながら、検討していく。

問 工事期間中の通学路の安全対策や、台風シーズンに向けた町道の維持について。

答 通学路における工事は、誘導員の配置や工事の時間帯について配慮し安全対策に努めていく。

また、台風への備えとしては、町道パトロールの結果などから必要な箇所の側溝清掃などを実施していく。



防災道の駅に選定された、「道の駅滝宮」

学校等再編整備 調査特別委員会

児童生徒数の推移について

国の編制見直しにより、令和3年度より小学校から中学2年生までを段階的に35人学級とし、令和13年度までの児童生徒数及び35人学級編制の推移について説明があった。

問 中学3年生も35人学級にしては、きめ細やかな対応をお願いしたい。

答 教員の加配対応を含め県へも要望していきたい。

綾川町立中学校統合準備 検討会について

校章・校歌について

問 子どもたちに選んでもらうという考えは。

答 検討会に諮^{はか}りたい。

問 学校の校訓や教育指針も反映されると思うが、決まっているのか。急ぐべきでは。

答 2校間の教員で構成される学校運営等検討部会で協議し、早く決めていく。

通学支援について

問 通学路の安全対策基礎調査では、国道や県道に関する要望が多く、歩道整備等を早急に進めて欲しい。

答 危険箇所等について、県へ要望し、また町道はできる所から対応していく。

スクールバスについて

問 ①平日のみの運行計画だが、部活動時間を検討して、土曜日の運行を考えてほしい。
②対象者を柔軟に考えていただきたい。

答 ③町営バスの活用も考えて、回数券を配布するなどの対応を考えては。

答 ①実態調査を含めて総合的に考えていく。

②概ね6 km以上を想定。自治会単位での柔軟な対応を予定している。

③町民の民意をくみ取るため、アンケートも実施する。研究課題としたい。

学校運営について

問 標準服の購入費補助を、入学支援としての考えは。

答 現段階では考えていない。町全体の課題として、研究・協議していく。子ども園でも制服の補助は行っていない。

問 学校の跡地利用について、農業大学の誘致は。

答 考えていない。付帯施設もあり不可能である。



登校中の中学生（綾上地区）



綾上中学校



綾南中学校



ふ け り ち こ
福家利智子 議員

新中学校の校則は

学校へ指導・助言していく

問

生徒が心身とも健全な成長ができる学校づくりを進めていくために、来年4月に新しい中学校「綾川中学校」の校則はどのように進んでいるのか。

答

生徒会総会等で生徒が校則について話し合う機会を設けたり、地域住民や

問

保護者代表等で構成される学校運営協議会等で議論したりすることも重要であると考え、学校へ指導・助言していく。

答

指導の仕方によって子ども達那不登校になるのであれば、非常に残念。学校においては生徒、保護者に寄り添いながら対応に努めていく。

災害対策は

広報等で積極的に啓発していく

問

「マイ・タイムライン」とはいざという時に慌てることがないように、避難に備えた行動を一人ひとりがあらかじめ決めておくこと。台風が近づいている時・大雨が長引く時・短時間の急激な豪雨が発生する時、災害時に避難行動がとれるように「タ

答

イムライン」の備えが必要である。「マイ・タイムラインシート」を作成する取り組みは。「マイ・タイムラインシート」は、住民が主体的に取り組むことができ、発災時の逃げ遅れ等を防止する観点からも非常に有用。ホームページ、広報等で積極的

な啓発を行っていくとともに、防災訓練の際のワークショップの開催等も検討したい。





まつ うち こう へい
松内 広平 議員

車内から元気な笑い声の聞こえるバスにしたい（町営バス）

統合中学校の送迎に町営バスの活用を

統合準備検討会の状況を踏まえて検討する

問

町営バスは、フリー乗降や団地内乗り入れにより利用者は増加しているが、半分以上は空席である。利用率アップのための検討を。

①統合中学校の送迎に、町営バスの活用を。コスト削減と、送迎バスを計画していない週末の部活動に対応できる。
②18歳以下の利用を無料に。
③中学校への登下校や部活動の他、高校生はことでの駅までの移動に活用できる。
④バス車内のキャッシュレ

答

ス化（TrucaやWAON等）を。
④「道の駅滝宮」「町役場」への全線乗り入れ（陶・西分線、畑田・千足線の追加）を。
⑤「道の駅滝宮」のバス停位置を、駐車場内の混雑緩和のために産直の前に移設を。

答

①②スクールバスは、中学校統合準備検討会において協議されており、状況を踏まえて検討する。
③手数料・使用料等を民間に委託する問題等があり、研究課題とする。

オンライン開催を含む行事の検討を

一方形式から双方方向の開催まで計画していく

問

三豊市高瀬町の勝間小学校では、5月22日に「オンライン授業参観」をライブ配信で実施した。今後は、「体育祭」や「授業参観」等の学校行事や「成人式」、各地区の「文化祭」等、「オンライン開催」できるものが多くあり、検討が必要である。多くの住民が楽しみや生き

答

がいにしている様々な行事を中止せず、「オンライン開催」を含めたイベント実施に向けた取り組みを。
小中学校における入学式、卒業式では、在校生は各教室でオンラインにより視聴して、式典を共有した。授業参観は人数制限や時間差で実施している。

4月には、自治会長会を地区公民館および体育館でオンライン開催した。

今後のオンライン事業は、まずは映像を利用する講義的な一方形式で行い、実践・交流を目的とした双方方向事業も、環境が整い次第計画していく。



歩道整備が必要な県道府中造田線



あん どう とし みつ
安 藤 利 光 議員

県道府中造田線の歩道整備は

関係機関と十分に、要望踏まえ対応していく

問

①綾上中学校は、開校して60年以上の歴史があり、多くの卒業生を送り出し、校舎も耐震改修は終了している。

しかし令和3年3月議会で統合が決まり、綾上中学校は今年度で閉校になるが、今の校舎を何に利用するか検討しているのか。

②県道府中造田線は、大型車等がたくさん通る道路。しかし、歩道が整備されていないところがある。安心して通学

できるように、早急の整備が必要では。

③スクールバスの運行計画案は、統合中学校から概ね直線距離で5km以上を想定し、運行するようだが、保護者からは「実際に通う距離・実測で行うように」との要望があるがどうか。

答

①綾上中学校の跡地利用は、利用者（企業）誘致等有効利用できるよう過疎化対策計画策定を進めており、その中で対応する。

②県道府中造田線は、県中讃土木事務所が歩道未整備区間について検討がされている。関係機関と協議の上、防犯灯設置等、早期に実施できるものから対応していく。

中小企業者に再度、支援臨時給付金を

支援ができるような制度設計に検討していく

問

新型コロナウイルス感染症拡大で、影響を受けている中小企業者に対して、今年度も給付金制度を実施すると3月議会で言明された。支給するのであれば、「前年を前々年同期売上合計額と比

較して、30%以上減少した者」等、困難な事業者が全員受給できるように要件を緩和しては。

答

今年度も給付金の支給を行い、支援していく。まだまだ新型コロナウイルス前の状況

まで戻っていない。影響を受け苦しんでいる中小企業者等ができるだけ対象となり、支援ができるような制度設計を検討していく。

ワクチン接種後の死亡事例556件

| | |
|--|-------------|
| 第 63 回厚生科学審議会予防接種・ワクチン分科会副反応検討部会、令和 3 年度第 12 回薬事・食品衛生審議会薬事分科会医薬品等安全対策部会安全対策調査会 | 資料 1-3-1 |
| 2021(令和 3)年 7 月 7 日 | |

(ワクチンと症状名との因果関係が否定できないものは1件)

2021年7月7日 厚生労働省発表(7月2日迄)

| | |
|--|-------------|
| 第 63 回厚生科学審議会予防接種・ワクチン分科会副反応検討部会、令和 3 年度第 12 回薬事・食品衛生審議会薬事分科会医薬品等安全対策部会安全対策調査会 | 資料 1-3-2 |
| 2021(令和 3)年 7 月 7 日 | |



いの うえ ひろ みち
井上博道 議員

新型コロナワクチン接種後の死亡として報告された事例の概要
(コミナティ筋注、ファイザー株式会社)

1. 報告状況

○前回の合同部会(6月23日)以降、コミナティ筋注の副反応疑い報告において、医療機関又は製造販売業者から死亡として報告された事例が新たに99件あり、令和3年2月17日から令和3年6月27日までに報告された死亡事例は計453件となった(別紙1、2)。

※6月23日以降の調査において No.158 と No.216 が同一例であることが明らかとなったため、No.216 を No.158 に統合。別紙1の症例 No.(No.1~454) と報告事例数(453件)は一致しない。

○なお、上記に加え、令和3年6月28日から令和3年7月2日までに、医療機関又は製造販売業者から死亡として報告された事例が101件あった。

2. 専門家の評価

○令和3年2月17日から令和3年6月27日までに報告された453事例を対象に、専門家の評価を実施(別紙1)。評価結果は、以下のとおり。

| 因果関係評価結果(公表記号) | 件数 |
|------------------------------------|-------|
| α(ワクチンと症状名との因果関係が否定できないもの) | 1件** |
| β(ワクチンと症状名との因果関係が認められないもの) | 7件* |
| γ(情報不足等によりワクチンと症状名との因果関係が評価できないもの) | 451件* |

*血小小板減少の副反応としては、ワクチンが原因になった可能性は否定できないが、血小小板減少と死亡との直接的な関連性は不明である。とされた事例(血小小板減少: α、その他の症例: γ、No.141)。重複数の症状が報告された症例について、症状別に α・β・γ の評価が分かれたため、いずれの評価結果も報告している。したがって、件数の総和は症例数とは一致しない。

○追加の報告がなされた場合及び今後の事例についても、引き続き、専門家の評価を進める。

新型コロナワクチン接種後の死亡として報告された事例の概要
(モデルナ筋注、武田薬品工業株式会社)

1. 報告状況

○前回の合同部会(6月23日)以降、モデルナ筋注の副反応疑い報告において、医療機関又は製造販売業者から死亡として報告された事例はなく、令和3年5月22日から令和3年6月27日までに報告された死亡事例は計1件となった(別紙1、2)。

○なお、上記に加え、令和3年6月28日から令和3年7月2日までに、医療機関又は製造販売業者から死亡として報告された事例が1件あった。

2. 専門家の評価

○令和3年5月22日から令和3年6月27日までに報告された1事例を対象に、専門家の評価を実施(別紙1)。

○評価結果は、以下のとおり。

| 因果関係評価結果(公表記号) | 件数 |
|------------------------------------|----|
| α(ワクチンと症状名との因果関係が否定できないもの) | 0件 |
| β(ワクチンと症状名との因果関係が認められないもの) | 0件 |
| γ(情報不足等によりワクチンと症状名との因果関係が評価できないもの) | 1件 |

○追加の報告がなされた場合及び今後の事例についても、引き続き、専門家の評価を進める。

新型コロナ・ワクチン接種後の死亡事例

新型コロナ・ワクチン関連の本町所見は

国の指示により、ワクチンを接種している

ファイザー・ワクチンが真に安全で、短・長期的副作用も無く、真に有効ならば良いのだが、私は不安を覚える。ワクチンの安全性や有効性が殆ど話題にならないことに恐ろしさを感じる。

菅政権の五輪強行に伴い、ワクチンを早く打つのが当然で正しいような風潮が全国を覆い、各地方自治体がワクチン接種を競っているような状況の中、テレビや新聞の偏向誘導、扇動等に気を付ける必要がある。町民が、コロナ・ワクチン情報を正しく知り、正しく恐れ、取り返しがつかなくなるようなことが無いよう、基本的所見を問う。

問 ファイザー・ワクチンは長期安定性等の情報が殆ど無く、現在は治験を通して情報を収集中であること、町民に周知しているか。安全な物であると誤認している町民もいるが、対策は。

答 特例承認ということ、説明書による説明、予防接種実施要領に基づいた実施、適正使用ガイドに沿った予診等を実施し、ワクチンを接種している。

問 ワクチン接種群とプラシーボ(偽薬)接種群共に非発症率は99%以上であり、ワクチンに特段の発症予防効果は無い。ワクチンが感染予防に役立つと考えるのか。

答 感染予防効果の実証は難しい。発症予防・重症化予防は臨床試験において評価が可能で、ファイザー社のワクチンは発症予防効果が認められており、ワクチン接種に取組んでいる。

問 厚生労働省事務連絡は、心臓病、癌等、死因が何であれ、PCR陽性の死亡者は全てコロナ死に計上するように指示していると読める。「コロナは恐ろしい」という恐怖心を更に煽り、国民へのワクチン接種に誘導するもの、ワクチンで死亡してもワクチンが原因ではないとの流れは良くないが。

答 新型コロナ感染症を必要以上に恐れ、軽視することなく、国の指示により、発症予防効果を認められているワクチンを接種している。

問 ワクチンを打っても打たなくても、99%以上

答 は感染しないというデータもある。ワクチン効果95%の数字が一人歩きしないよう、町民に周知する必要があるが。偽薬との違いがある中で、ほぼ同じような割合が出ているが、適正に実施要領等に基づいて接種をしていき、ワクチンの有効性等についても十分に周知したい。

問 6月18日時点で、ワクチン接種後、表に出てくるだけでも355人が死亡。テレビも新聞もネットも情報が玉石混交だが、町の見解をホームページ等に載せることが必要だと思うが。

答 因果関係等についてはまだ十分に国の調査ができておらず、精査中である。はっきりとした情報、見解が示された中で町民に適正に周知することが必要だと思う。

問 県外の市で、小中学生への集団接種の動きが急遽中止になった。若年層へ集団接種する傾向が出てきた場合、どう対応するつもりか。

答 保護者が適切な判断ができるように、適正情報を伝え、接種希望者が早く接種が終わるように進めたい。



綾川町でも始まるかがわ安心飲食店認証制度



おおの なおき
大野直樹 議員

ワクチンを希望する方が接種できるように

情報が行き届いていない方へ働きかける

問 情報不足の為に接種を受けられない高齢者や障がい者。一人暮らしや妊婦、交通弱者手段が無い方などに對しても、希望すれば公平な接種を可能にする仕組みは。

答 町内医療機関での個別接種の検討も始める。かかりつけ医による訪問接種などのきめ細やかな対応も可能になる。

問 希望する消防団員の皆様への優先接種の検討を。

答 国が示す優先接種の対象ではないため、本町では優先接種は考えていない。

本町の経済対策について

地元食材をPRしていく

タクシーのデリバリー

問 タクシー等を活用したデリバリーの取り組みは。

答 現時点では考えていない。

地産地消の推進

問 あやがわ安心飲食店応援事業において、交付要綱に地元食材を積極使用することを条件に加えることはできないか。

答 補助事業への要件追加については考えていない。

問 要綱を取りに来た時、地元食材のPRをお願いしたい。

答 要綱を取りに来た際に地元産をPRしていく。

町のHP、SNSでの情報発信

問 デリバリーやテイクアウトのお店などの積極的なPRを。

答 感染拡大の防止につながるサービス情報として、町のホームページでの情報発信も可能である。

どこへ書類を取りに行けば良いのか。

問 国や県の補助金が新たに出了際よく聞かれる。町のHPでも積極的広報を。

答 国や県が新たな補助制度を創設した際には、町ホームページでも随時掲載

するよう努めている。

「なんじか無いモノ」

問 初めて利用するきっかけに特化したプレミアム商品券の発行を。

答 スマイル応援券を発行している。各店舗において工夫をお願いしたい。

抗原検査キットの配布

問 防災、健康福祉、経済の活性化など、幅広い見地で補助を出す取り組みをする自治体も増えている。経済が回り始める今だからこそ特に有効な対策になるが。

答 今後もクラスタの発達が懸念されている。有効に活用する方法を検討していく。



ワクチン接種会場での問診・接種の様子



そごうしげひろ
十河茂広 議員

コロナウイルスワクチン接種の現状と今後は

医師会との連携を深めていく

コロナウイルス収束の切り札となるのが今全国で展開されているワクチン接種である。接種を希望する全ての方に対して、総力を挙げて取り組んでいかなければならない。本町では、4月17日より高齢者をはじめとして優先順位を決めてスタート。65歳以上8800名の高齢者は7月末には接種完了予定。9月には対象者の約70%1万5千人の接種完了を目指している。

で医療費・障害年金等の給付が受けられる。死亡一時金420万円、障害年金額505万6800円となっている。

ファイザーワクチンは、希釈後6時間以内に使用することとされ、保存条件が厳しい。予約時にキャンセル待ちの希望を登録された方に連絡し確保するほか、会場で急遽キャンセルとなった場合には、会場での従事者や窓口業務の職員で行っている。廃棄には至っていない。

ワクチンが廃棄にならないような予約キャンセル時の対策は。またキャンセル登録申請システムは。

接種後の副反応の報告相談はあるのか。また重篤な副反応が出た時の補償は。

一般接種が始まると時問、曜日等仕事の関係で対応が複雑になると思うが対応は。

接種対象者の年齢が青壮年になるにつれ、就業内容によっては、現在の接種

種体制では希望日時の調整が困難になる可能性はある。現在、医療機関での個別接種の導入に向け地区医師会と調整している。

ワクチンパスポート（接種証明書）について、国からの指針を基にした今後の町の取組は。

国から発行手続きについて示され始めたところである。真に必要な場合のみ取得でき、接種者からの申請に基づき発行するもので、接種記録と接種者に関する事項を記載し、詳細は今後決定されていく。証明書はあくまで接種の事実を証明するものであるため、発行自体が差別につながるのと考えているが、接種を受けない方への不当な差別にならないように周知に努める。

接種対象者の年齢が青壮年になるにつれ、就業内容によっては、現在の接種

種体制では希望日時の調整が困難になる可能性はある。現在、医療機関での個別接種の導入に向け地区医師会と調整している。



子どもの笑顔を守るために



かわ さき やす ふみ
川崎 泰史 議員

幅広い子育て支援金を

意見を参考に様々な施策を検討したい

問 コロナウィルス蔓延の
影響は幅広く、特に子

育て世帯では、世帯収入の減少が、子どもの教育や成長に大きく影響する。子ども達への投資はいついかなる場合も、下げるべきではない。国の発展は子ども達にかかっている。国の疲弊はそこに住まう人々の不利益である。子育て世帯向けに幅広くその生活を支える子育て支援金を給付できないか。

答 本町は昨年度、15歳まで3万円、ひとり親家庭等には5万円を支給する「綾川子育てスマイル応援金」を支給した。現在は、国が新たに支給するひとり親世帯以外の「低所得の子育て世帯に対する子育て世帯生活支援特別

給付金」の事務作業を進めている。

問 昨年実施された、児童手当の上乗せ支給を再度実施しては、と言ったのが趣旨である。いわゆる困窮世帯対策はすすんでいるとはいえず、影響は多岐で対象とならない家庭もある。未来への投資という意味で検討願いたい。

答 新型コロナウイルス感染症の状況を見極めつつ、いただいた意見を参考に様々な施策を検討したい。



他市町の子どもを対象とした支援金の例

- | | |
|-------|------------------------------------|
| まんのう町 | 3万円を18歳までの子どもがいる世帯の応援金として支給。 |
| 高松市 | こども・子育て支援臨時特別給付金として児童手当の受給者に1万円給付。 |
| 丸亀市 | 全市民への3万円支給。 |
| 三豊市 | 月額5万円の給付型奨学金。 |



耕作放棄地と空き家を生かして移住を促す福岡県香春町



み よし と う よ う
三好東曜 議員

耕作放棄地と遊休農地対策は

集落営農、新規就農、基盤整備事業を推進する

問 耕作されていない田畑が町内でも目立つようになってきた。今までの農地対策は。

答 就農相談、町独自の農業振興補助金制度、香川県農地機構を通じた農地流動化、綾歌南部農業振興公社による遊休農地解消、基盤整備事業の推進など。

問 これからの対策は。

答 今後、更に集落営農、新規就農者のための相談や基盤整備事業の推進に取り組む。また、県農業経営課と連携し、企業による農業参入を推進していく。

問 基盤整備などに当てはまらない小さな農地対策は。付加価値のある農産物を推進しては。

答 綾川そばをPRし、耕作放棄地の解消に繋げたい。

耕作放棄地と空き家を活用した移住政策は

充実をはかり推進していく

福岡県香春町では耕作放棄地と空き家を活用した移住政策で成果を上げている。

香春町では、まず移住相談のワンストップ窓口を作り、ここにスタッフとして、交流イベント担当、空き家バンク担当、情報発信担当の3人の地域おこし協力隊員を配置した。年間に延べ約2000人の方が来館し、そのうち約60人が移住相談をした。

「農地バンク」には、これまで122件13万3562㎡の登録があり、うち48件5万39

45㎡分の農地が活用され「農業塾」も創設されている。

問 本町で耕作放棄地と空き家を活用した移住政策は行わないのか。

答 マッチングに充実をはかり農業に関する要望も聞き取りながら推進していく。空き家について平成30年12月に「綾川町空家等対策計画」を策定し、今まで19件が売買又は賃貸で活用されている。そのうち、農地付きは3件。

問 香春町と大きな差がある。まず成功事例を探し、モデリングをしてはどうか。

答 まずは基盤整備をして担い手を作り、集約化を目指す。

問 基盤整備をしても、大規模農業地域との競争には負ける。同時進行で農業人口を増やさないといけない。どうするのか。

答 農業人口の増加政策も含め、ご意見を参考として今後の取組を進めていく。



老朽化が進んでいた旧柏原分校



にし むら のり ゆき
西村 宣之 議員

公共施設の有効利用は

綾川町公共施設等総合管理計画にて行う

問 現在の公共施設について、コロナ禍での町有財産をどのように維持管理していくのか。町有財産には、学校、保育所関係で5万5000㎡を有している。来年度は、統合後の綾上中学校の再利用について、有効利用をお願いするものである。使用されていない施設が負の遺産とならないようにする必要がある。地域のランドマークが、いい意味でのランドマークとなる事を願いたい。一部の施設においては解体工事により建築物の整理が始まっているが、税収が減少している。本年度の予算の中でも公共施設の老朽化は進むので、今後の維持管理費はどのくらい必要なのか。財政にとつて大きな問題とならない事が寛容ではないか。2019年の9

月議会において町有財産の削減計画が今後10年で5%の削減をするとの答弁があったが、現状はどのようになっているのか。

答 現在、町有財産の維持管理は、平成29年度に「綾川町公共施設等総合管理計画」を策定し、公共施設等の全体の方針を定めている。

本計画では、平成29年度からの40年間の更新費用を総額51億6千万円と推計しており、10年間の公共施設面積の削減率5%の目標を立てている。現状は公共施設について滝宮こども園等の整備により、一時的に面積が増加しているが、旧滝宮保育所等の除却により、順次面積が減少する予定。

今後は、施設区分ごとに個別施設計画を策定して各施設

について方針を定め「綾川町公共施設等総合管理計画」にフィードバックする予定である。すでに学校施設については令和2年度に「綾川町学校施設長寿命化計画」を策定し、40年間で約3億円程度のコスト削減を見込んでいる。各計画に基づいて安全性や全体のバランスを考慮し、各施設の改修等による維持管理だけでなく、統合や転用、貸付又は除却についても検討していく。

また、土地については、平成30年度から令和3年度まで3件3889万9800円の売却実績がある。今後は使用予定のない普通財産の土地について、積極的に売却を検討していく。



保管庫に収納されているタブレット→今後の有効活用に期待



みよししげのり
三好重徳 議員

一人一台のタブレット端末 有効活用を

「綾川町ICT教育指針」の策定を検討し有効活用を研究する

令和2年度、小学校・中学

校に一人一台のタブレット端末が配備され、従来の学習法では考えられないさまざまな可能性が広がっている。

本町においては何年も前からICT教育に向けて取り組んでいるにもかかわらず、6

月末時点では新規に配備された端末の活用が進んでいない。4カ月の間に「タブレット端末に触ったのは1回だけで、ログインまでしかしていない」生徒もいると聞いた。

早期に指針の策定、有効活用の研究を行い、子どもたち一人ひとりが豊かな学習環境の下、学びができるよう願う。

ICT教育に関する予算

問 ICT教育の充実に向けて、毎年のかなりの予算がかかっているのか。

答 年間約6000万円で、うちICT支援員の配備に約1000万円かかっている。

問 ICT支援員によるサポートの状況は。

答 各学校とも週1回の訪問により、ICT活用を円滑に進める環境づくりを支援してもらっている。

一人一台の端末の配備

問 小学校・中学校におけるタブレット端末の配備状況は。

答 令和3年2月末、1台あたり約6万3000円で1850台を導入した。また保管庫の整備も含めると合計1億2760万円で、うち5112万円については国庫補助があった。

子どもたちの端末には、教材ソフト（ドリル、英会話やプログラミング等）、また一斉学習・個別学習等ができるソフトも入れている。

WiFi環境

問 各学校施設内、また児童生徒の各家庭におけるWiFi環境は。

答 各学校内は、高速通信ネットワークの整備はできていないが、全校生がタブレットを使用できる環境にある。

各家庭におけるWiFi環境は、令和2年度・3年度に調査し、整備できていない家庭にはルーターなど機器購入費の補助を行っている。

今後の端末の活用計画

問 今後、授業や授業以外の学校生活の中で、どのようにタブレット端末の活用頻度を上げていく計画か。

答 教員のレベルアップを図り、子どもたちがタブレットに触れる機会を増やしたい。

問 「綾川町ICT教育指針」等、具体的な指針、目標・計画はあるのか。

答 準備段階で策定には至っていないが、今後、「綾川町ICT教育指針」等の策定を検討し、有効活用を研究していく。

がんばるで

綾川ホッケークラブ



代表 かわはら あつし 川原 篤 さん



一緒に全国大会を目指そう!! (中学生)

綾川ホッケークラブは県内で唯一の小学生と中学生を対象としたホッケークラブです。クラブのOB・OGは全国の高校や大学で活躍しており、世代別の日本代表に選ばれた選手もいます。

ホッケーの魅力は圧倒的なスピード感です。シュートは時速160kmを超え、キーパーはすばやい反応でシュートをセーブします。攻守の切り替えがとても激しくスピードディーでスリリングなスポーツです。日本ではマイナー競技ではありますが、インターハイや国体の種目でもあり、また世界に目を向けるとホッケーが国技の国もあるなど古くからオリンピック種目として採用されており、全国さらには世界を目指す体制は整っています。



わたしたちとホッケーを楽しみましょう!! (小学生)

この4月に綾川町にも待望の人工芝グラウンドが整備され、全国的にも恵まれた環境のもと、キッズ、小学生、中学生のカテゴリーでそれぞれの段階に応じた活動を行っています。

以上のことから、種目を問わず全国の舞台で活躍したいと考えている人には、上のステージを目指すことができる可能性を秘めたスポーツです。



ゴール前の攻防は迫力満点!!

「綾川町からオリンピック選手を!!」という大きな夢と一緒にチャレンジしませんか。
ぜひ一度見学にお越しください。

●練習時間

水曜日 19時～21時
土曜日 14時～17時 (中学生のみ)
日曜日 9時～12時

●練習場所

綾川町ふれあい運動公園
人工芝グラウンド

●連絡先

クラブ代表 かわはら あつし 川原 篤
080・3167・7806

編集後記

6月議会も終わり、議会だよりを発行する運びとなりました。コロナウイルス感染症対策及び経済対策に伴う補正予算等が提出され慎重審議の上、原案通り可決承認しました。

農家の皆様も稲刈の時期を迎え、準備も進んでいることと思います。

今年も、夏の祭り「サマーフエスティバル」の中止が決まり、いまだ収束しない新型コロナウイルスに我慢と忍耐の続く生活を強いられています。

できるだけ早く収束するために、議会としても今後の対策を十分に検討しながら、町民の皆様とともに以前のような笑顔に戻ることを強く願っております。

議会広報編集委員会

委員長 安藤 光
副委員長 松内 広平
委員 三好 東曜
委員 十河 茂広
委員 植田 誠司
委員 西村 宣之
委員 川崎 泰史